

## 分科会の進め方について

### 1 第 1 回分科会の次第について

- 各分科会の所掌分野の市政の現状及び課題について説明
- 基本構想骨子案についての審議

### 2 各分科会の開催日程及び市政の現状報告の内容について

#### (1) 第 1 分科会

日時：8 月 20 日（火）午後 2 時～  
場所：姫路市役所 10 階 第 2 会議室

地方創生	市長公室地方創生推進室
市民参画	市民局市民参画部
行財政改革	総務局総務部
情報化推進	総務局情報政策室

#### (2) 第 2 分科会

日時：8 月 30 日（金）午後 3 時～  
場所：姫路市役所 10 階 第 2 会議室

観光振興	観光交流局観光文化部
環境美化	環境局美化部
産業振興	産業局商工労働部
農林水産振興	産業局農林水産部

#### (3) 第 3 分科会

日時：8 月 28 日（水）午後 2 時～  
場所：姫路市役所 10 階 第 2 会議室

保健福祉	健康福祉局保健福祉部
児童福祉	健康福祉局こども育成部
保健	健康福祉局保健所
教育	教育委員会教育総務部

#### (4) 第 4 分科会

日時：8 月 20 日（火）午前 10 時～  
場所：姫路市役所 10 階 第 2 会議室

都市計画	都市局まちづくり推進部
公園整備	建設局公園部
姫路駅周辺整備	都市拠点整備本部姫路駅周辺整備室
防災・安全安心	市長公室危機管理室

### 3 第2回、第3回分科会（令和元年度）の進め方について

基本構想骨子案の第3章、「分野別あるべき姿・分野目標」、「政策」について審議。

基本構想 第3章の構成案  
 ※「市民活動」分野をはじめ、分野ごとに以下の項目を整理

◎分野別あるべき姿・分野目標 ⇨400文字程度  
 ○政策（実現するための方向性） ⇨20文字程度 「○○○○○の推進」

政策を説明するための要素

- ・ 目指す姿、課題解決が進まない場合
- ・ 目指す姿を実現するための方策
- ・ 市民、地域、企業・団体の役割

↓

<上記のツリー図 - 例 - >

分野

⇒

ア

分野別あるべき姿・分野目標  
(400文字程度)

⇒

イ

政策	1	(20文字程度)
政策	2	( " )
政策	3	( " )

※政策を踏まえた施策・事業は実施計画で整理

(1) 9分野について、分野別のあるべき姿・分野目標（1つ）を審議⇨ツリー図の**ア**  
 ※資料：分野ごとにA4版を1枚作成

分野	政策数（案）	分科会
市民活動	4	第1分科会
地方創生・行財政運営	1	
環境	2	第2分科会
産業	3	
観光・スポーツ	3	
健康福祉	5	第3分科会
教育	3	
都市基盤	4	第4分科会
防災・安全安心	2	

## (2) 分科会ごとに5～8の政策を審議⇨ツリー図のイ

第2回、第3回において、分野ごとに「目指す姿」及び「課題解決が進まない場合」を踏まえ、「政策」についてご意見をいただく。

※資料：1つの分科会で、分野別、政策ごとに5～8枚の論点ペーパーを作成

### <事務局作成の論点ペーパーの構成>

#### ① 政策案

#### ② 「目指す姿」及び「課題解決が進まない場合」

現状分析、社会潮流を踏まえ、10年後に姫路市が目指す姿、また、課題解決が進まなかった場合のバッドエンディングを表現

#### ③ 目指す姿を実現するための方策

目指す姿を実現するための具体的な取組み⇨ご意見を踏まえ、取組み案を第4回以降（令和2年度）に審議

#### ④ 市民、地域、企業・団体の役割

姫路市まちづくりと自治の条例に規定する協働の原則に基づいた、それぞれの主体の役割⇨ご意見を踏まえ、役割案を第4回以降（令和2年度）に審議

#### ⑤ <参考>現状分析・社会潮流

姫路市の強み、弱みや全国的な機会、脅威など、いわゆるSWOT分析

## 4 第4回以降（令和2年度）の進め方について

第2回、第3回（令和元年度）の議論を踏まえ、政策ごとに、目指す姿を実現するための方策、市民、地域、企業・団体の役割（上記③・④）を審議

※資料：基本構想冊子イメージの資料を作成